

北辰小学校 森林教室

新潟県南魚沼市立北辰小学校4年生の児童40名を対象に、「総合的な学習の時間」の一環で森林教室を実施しました。

この教室では、春と秋の季節の変化を通して、学校林でのフィールドワークと学校内での座学などにより、森林・林業に関する知識や森や木の活用について学んでもらっています。

第1回～「辰の子の森」を探検し、自然の様子や森林の働きを知ろう～ 令和7年7月10日、辰の子の森（学校林）

第1回目は、初夏の気配を感じながら、学校林である「辰の子の森」で、雨により流されてしまう山の土を森林がどのように防いでいるのかの実験をしました。また、丸太切り体験や森林の中での葉っぱ探しゲーム、次回の木工教室で作る小枝鉛筆用の小枝を集めたりと、様々なことを体験しながら森林の働きについて学習しました。



土砂の崩れ方実験



丸太切り体験



葉っぱ探しゲーム



森の危険な生き物

第2回 ~集めた枝でオリジナル鉛筆を作ろう~ 令和7年10月22日、北辰小学校図工室



第2回目は、「辰の子の森」で集めた小枝を使ってオリジナル鉛筆を作ったり、いろいろな木の実などを使って木工アート作品を作ることで、木が様々なものに加工される良さを知り、木材への愛着を育んでもらいました。子どもたちは初めて使う道具も多く、慣れない作業だったと思いますが、時には職員たちの手を借りながら、複数の作品を作り上げていました。



作業に取り組む様子



完成した小枝鉛筆

子どもたちはあまり触れたことのないブナの実や大きな松ぼっくり、輪切りの木材などに興味津々の様子でした。また、自然にある木の実などを材料とすることで森林に対し、より興味を持ってもらえたら嬉しいです。



材料を選ぶ子どもたち



子どもたち作の素敵な作品たち

第3回 ~樹木の特徴を知ろう~ 令和7年11月5日、北辰小学校校庭

第3回目は、「辰の子の森」での開催を予定していましたが、クマ出没の影響で校庭での開催となりました。子どもたちには、問題用紙と樹名が書かれた用紙を見ながら木の名前を当ててもらいました。また、校庭に植えられている木の高さと太さを専用の道具で計測し、その木の大きさを子どもたちに予想してもらいました。



葉っぱ名前当てクイズ



木の高さと太さ計測



高さを測る道具を持つ子どもたち



木の太さを測る道具

今年度の森林教室はこれで終わって、
中越の森林は雪の中になります。雪がとけたら、また森林に遊びに
来て下さい。先生や保護者の皆様のご協力でも来年度も児童が森林
教室に集中できていました。

樹木や森林の働きについて興味をもってもらえたら嬉しいです。